

VII. 追加分析編

＜今後の考察のため、調査集計データを更に分解・整理＞

VII. 追加分析編

① 参加した事業の数と事業参加後の取組継続状況

<参加事業数別 (Q1) : 事業参加後に北方領土をテーマにした取組を行った (Q6) >

	全体	何らかの取組を行った	取組は行っていない
全体	496	65.7%	34.3%
1事業参加者	388	60.6%	39.4%
2事業参加者	91	83.5%	16.5%
3事業参加者	13	83.3%	16.7%
4事業参加者	4	100.0%	-

<参加事業数別 (Q1) : 今後も北方領土をテーマにした取組を継続したいと思う (Q10) >

	全体	思う	思わない	無回答
全体	327	94.5%	5.2%	0.3%
1事業参加者	233	94.0%	5.6%	0.4%
2事業参加者	76	96.1%	3.9%	-
3事業参加者	10	90.0%	10.0%	-
4事業参加者	4	100.0%	-	-
無回答	4	100.0%	-	-

VII. 追加分析編

② 参加した事業の種類と事業参加後の取組継続状況

※ ①の「1事業参加者」388名を対象にクロス分析。

<事業別 (Q1)：事業参加後に北方領土をテーマにした取組を行った (Q6) >

	全体	何らかの取組を行った	取組は行っていない
全体	388	60.6%	39.4%
北方領土問題青少年・教育指導者等現地研修会	70	61.4%	38.6%
北方領土ゼミナール	26	53.8%	46.2%
ブロック青少年育成事業	36	30.6%	69.4%
北方領土青少年等現地視察事業	185	63.8%	36.2%
北方領土に関する全国スピーチコンテスト	3	66.7%	33.3%
「北方領土を考える」高校生弁論大会	4	50.0%	50.0%
北方四島交流事業 (ビザなし交流)	53	75.5%	24.5%
その他	11	45.5%	54.5%

<事業別 (Q1)：今後も北方領土をテーマにした取組を継続したいと思う (Q10) >

	全体	思う	思わない	無回答
全体	388	57.0%	3.4%	39.7%
北方領土問題青少年・教育指導者等現地研修会	70	60.0%	1.4%	38.6%
北方領土ゼミナール	26	53.8%	-	46.2%
ブロック青少年育成事業	36	27.8%	2.8%	69.4%
北方領土青少年等現地視察事業	185	58.9%	4.3%	36.8%
北方領土に関する全国スピーチコンテスト	3	66.7%	-	33.3%
「北方領土を考える」高校生弁論大会	4	50.0%	-	50.0%
北方四島交流事業 (ビザなし交流)	53	69.8%	5.7%	24.5%
その他	11	45.5%	-	54.5%

VII. 追加分析編

③ 事業への参加理由と事業参加後の取組継続状況

- ・ Q 2 の選択肢を以下のとおり A・B グループに分け、A のみを選択した回答者と B のみを選択した回答者ごとに Q 6、Q 10 の結果をクロス分析。

1. 北方領土問題に対する理解を深めたかったから 2. 過去に同様の事業に参加して興味を持ったから 3. 北方領土問題に関わる人たちと交流したかったから 4. 北方領土に関わる地域を訪問したかったから 5. 社会貢献につながると思ったから 6. 領土問題全般に関心があったから	Aグループ(自発的理由)
7. 学校の授業・行事だったから 8. 周囲の人に勧められたから 9. 話題として活用したかったから	Bグループ(非自発的理由)

(注)「9. 話題として活用したかったから」は自発/非自発という概念では必ずしも分類できないが、整理上、Bグループに付置。

< 事業への参加理由別 (Q2) : 事業参加後に北方領土をテーマにした取組を行った (Q6) >

	全体	何らかの取組を行った	取組は行っていない
全体	496	65.7%	34.3%
Aグループ	185	69.7%	30.3%
Bグループ	28	35.7%	64.3%

< 事業への参加理由別 (Q2) : 今後も北方領土をテーマにした取組を継続したいと思う (Q10) >

	全体	思う	思わない	無回答
全体	327	94.5%	5.2%	0.3%
Aグループ	132	97.7%	2.3%	-
Bグループ	10	90.0%	10.0%	-

④ 事後活動の取組理由と取組継続状況

- ・ Q 8 の選択肢を以下のとおり C・Dグループに分け、Cのみを選択した回答者とDのみを選択した回答者ごとにQ 1 0の結果をクロス分析。

1. 北方領土に関する取組を続けたかったから 2. 自分が体験したことを発信したかったから 3. 社会貢献につながる活動をしたかったから	Cグループ(自発的理由)
4. 授業や行事など、行うことが予め決まっていたから 5. 周囲の人に勧められたから 6. 話題として活用したかったから	Dグループ(非自発的理由)

(注)「6. 話題として活用したかったから」について、同前(前頁注)。

<事後活動の取組理由別(Q8):

今後も北方領土をテーマにした取組を継続したいと思う(Q10)>

	全体	思う	思わない	無回答
全体	327	94.5%	5.2%	0.3%
Cグループ	81	98.8%	1.2%	-
Dグループ	27	74.1%	25.9%	-
無回答	138	93.5%	5.8%	0.7%